

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2019年12月18日
【四半期会計期間】	第20期第1四半期（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）
【会社名】	株式会社新生銀行
【英訳名】	Shinsei Bank, Limited
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 最高経営責任者 工藤 英之
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋室町二丁目4番3号
【電話番号】	03-6880-7000（代表）
【事務連絡者氏名】	グループ財務管理部シニアマネージャー 平山 實
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区日本橋室町二丁目4番3号
【電話番号】	03-6880-7000（代表）
【事務連絡者氏名】	グループ財務管理部シニアマネージャー 平山 實
【縦覧に供する場所】	株式会社新生銀行大阪支店 （大阪市北区小松原町2番4号） 株式会社新生銀行名古屋支店 （名古屋市中村区名駅三丁目28番12号） 株式会社新生銀行大宮支店 （さいたま市大宮区桜木町一丁目9番地1） 株式会社新生銀行柏支店 （千葉県柏市柏一丁目4番3号） 株式会社新生銀行横浜支店 （横浜市西区南幸一丁目9番13号） 株式会社新生銀行神戸支店 （神戸市中央区三宮町三丁目7番6号） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2019年8月8日に提出いたしました第20期第1四半期（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）の四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

注記事項

（金融商品関係）

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第4【経理の状況】

1【四半期連結財務諸表】

【注記事項】

（金融商品関係）

（訂正前）

前連結会計年度（2019年3月31日）

（単位：百万円）

科目	連結貸借対照表 計上額	時価	差額 (△は損)
<省略>			
(2) 特定取引資産 売買目的有価証券	3,445	3,445	-
<省略>			

<省略>

当第1四半期連結会計期間（2019年6月30日）

（単位：百万円）

科目	四半期連結貸借 対照表計上額	時価	差額 (△は損)
<省略>			
(2) 特定取引資産 売買目的有価証券	<u>234,811</u>	<u>234,811</u>	-
<省略>			

<省略>

(訂正後)

前連結会計年度 (2019年 3月31日)

(単位：百万円)

科目	連結貸借対照表 計上額	時価	差額 (△は損)
<省略>			
(2) 特定取引資産			
売買目的の有価証券	3,445	3,445	—
売買目的の買入金銭債権	—	—	—
<省略>			

<省略>

当第1四半期連結会計期間 (2019年 6月30日)

(単位：百万円)

科目	四半期連結貸借 対照表計上額	時価	差額 (△は損)
<省略>			
(2) 特定取引資産			
売買目的の有価証券	5,446	5,446	—
売買目的の買入金銭債権	16,185	16,185	—
<省略>			

<省略>